

秋田県立博物館 出張展示

東北こけしの 世界

～木とほほえみに魅せられて～

2017.11/11(土)～2018.1/28(日)

ごあいさつ

東北地方では古くから、こけしと呼ばれる独特の郷土玩具が作られていました。その表情や形、胴模様などは一様ではなく、同じ作者が作ったものでも、作られた年代が違えば全く異なる印象を受けるものもあります。こけしが人々の心をひきつけ、多くの方々に愛好されているのは、素朴で愛らしい表情に加え、多面的な魅力があるからでしょう。

このたび、角館樺細工伝承館および県立博物館所蔵のこけしに加え、長年こけしの収集を行ってこられた細川弘一氏所蔵のこけし約150点の展覧会を開催することになりました。東北各地で作られたさまざまなこけしの姿をお楽しみください。

平成29年11月吉日

秋田県立博物館長 山口 多加志



今回初の試みとして
女流工人のこけし約80点を
ご紹介します

角館樺細工伝承館

〒014-0301 秋田県仙北市角館町表町下丁 10-1
TEL 0187-54-1700 FAX 0187-54-1701

開館時間 | 4月～11月 9時～17時 (入場は16時30分まで)
12月～3月 9時～16時30分 (入場は16時まで)

休館日 | 12月28日～12月31日、1月4日

観覧料 | 大人(高校生以上)300円 小人(小中学生)150円
※団体割引あり

お車でお越しの方は、徒歩2分の「市営桜並木駐車場」をご利用ください。

